

『小中一貫』だより

【第2回小中合同授業研究会】

11月19日(水)に高田小学校にて、第2回小中合同授業研究会を行いました。今年度の取組として、全クラスが教科部会(国語、算数・数学、道徳、保健体育、外国語・英語の5部会)に分かれての提案授業となり、他の2校の教員が授業を参観しました。

【教科部会・領域部会】

授業後の事後研では、それぞれの教科に分かれて授業についての意見交換や今年度の取組の状況を確認したり、情報共有したりすることができました。また領域部会でも、3校で指導をそろえて取り組んできたことの成果や課題について意見交流しました。

教科部会名	今年度の取り組み内容 等
国語	○「書く」力を育成する実践を行う。 ⇒ノートチェックに重点をおき、評価する。 辞書引き等語彙力をつけることが書く力につながった。
算数・数学	○「書く力」について。 ⇒見通しの段階を充実させると考えを持ち、他者に説明することで深まりが見られた。
道徳	○認め合い・伝え合い。 ○ふりかえりで、交流した意見を伝える。 ⇒中心発問が子どもにとって発表しやすいものだった。拍手やにこちゃんマークの活用が有効。
外国語・英語	○3年生のローマ字の導入の時から英語を意識して指導する。 ⇒中学校へのスムーズな移行ができるよう、音と文字を繋げて学習に取り組む。
保健・体育	○伝え合い・認め合い。 ○課題解決に向けた活動の場の工夫。 ⇒単元によっては課題解決の場が難しい。 サーキットは有効だった。

【授業の様子】



互いのおもいを伝え合い、認め合う活動を通して授業づくりをしています。小学校から中学校と9年間を見据えて教員間で情報交換しながら、今後とも取組を続けていきたいと思っています。